

2023. 8. 4

内閣府「『災害への備え』コラボレーション事業」賛同企業に採択

静岡銀行（頭取 八木 稔）では、内閣府が日ごろの事業活動を通じた国民の防災意識向上を目的として、本年度から取り組んでいる「『災害への備え』コラボレーション事業」の賛同企業に採択されましたので、その概要をご案内します。

なお、本事業では、7月28日時点で91の企業・団体が賛同企業として採択されています。

1. 「『災害への備え』コラボレーション事業」について

- 関東大震災から100年目の節目を迎える2023年を、南海トラフ巨大地震等の巨大災害に対する日本全体の備えを一層強化する機会と捉え、国民・家庭・事業所のレベルで防災意識を高め、日常生活における「災害への備え」を促進するため、内閣府とのコラボレーション事業を展開する民間企業の募集を実施するもの
- 本事業では、多くの国民と事業活動を通じて接点を有する民間企業に、日ごろの事業活動を通じた広汎な普及啓発を行うことで以下の実現をめざす
 - ① 国民・家庭・事業所の防災意識の向上、特に自助に係る意識の向上
 - ② 家庭や事業所における備えの強化等、国民・家庭・事業所の日常生活における「災害への備え」の促進

2. 採択された静岡銀行の取組内容

- ◆ 銀行店舗でお取引先等向けに防災啓発活動を実施
- ◆ 防災訓練において、役職員個人や各家庭レベルでの自助強化に資するメニューを提供
- ◆ 地域企業への協働防災訓練実施の呼びかけ

- コラボレーション啓発活動の第1弾として、静岡銀行の非常事態対策として取り組む「総合防災訓練（年2回開催）」において、従来から役職員向けに実施している「防災セミナー」を地域（自主防災組織、学校、福祉団体等含む）やお取引先企業を対象を拡大し、地域全体での防災意識の向上に取り組みます。

※ 「総合防災訓練」実施日／9月7日（木）（オンライン併用で実施予定）